

石田まさひろ

MASAHIRO ISHIDA

参議院議員・自由民主党

1967年 奈良県大和郡山市生まれ。兵庫県・甲陽学院高等学校卒業。

1990年 東京大学医学部保健学科卒業。在学中は応援部の活動に精力を注いだ。当時ほとんどいなかった男性の看護師として聖路加国際病院（内科）東京武蔵野病院（精神科）に勤務。その後、日本看護協会政策企画室長として看護関連政策の立案・調整に従事。続いて38歳で日本看護連盟幹事長に就任し各級選挙のかじ取りをする。2013年 比例区（全国）にて参議院議員初当選し現在2期目。看護政策を誰よりも知り、看護の未来を語る人物。

現在の役職

参議院 厚生労働委員会 筆頭理事

沖縄及び北方問題に関する特別委員会 委員

東日本大震災復興特別委員会 委員

自民党 自民党・参議院自民党 副幹事長

厚生労働部会看護問題小委員会 副委員長

議連 患者と共に慢性腎臓病対策を推進する議員連盟 事務局長

看護問題対策議員連盟 幹事



石田まさひろ

参議院議員・自由民主党

MASAHIRO ISHIDA

これまで経験した国会での主な役割

参議院 厚生労働委員会 委員長
 議院運営委員会 理事（3席）
 財政金融委員会 理事
 沖縄及び北方問題に関する特別委員会 委員長

自民党 参議院自民党 国会対策委員会副委員長
 厚生労働関係団体委員会 副委員長
 厚生労働部会 副部会長
 財政金融部会 部会長代理
 ネットメディア局 次長
 女性局 次長

国会議員になる前の
仕事ぶり

- ・ 看護師として聖路加国際病院（内科）東京武蔵野病院（精神科）で勤務。長期入院患者の退院支援と地域生活支援で当時の日本を先導する大きな成果を上げる。難病患者等への訪問看護も経験。
- ・ 衆議院議員秘書として政策補佐、地元事務所責任者等を経験。
- ・ 日本看護協会で、政策企画部門と情報管理部門を同時立ち上げ。
- ・ 日本看護連盟で、幹事長として全国組織のリフォームを企画・先導。今の組織の力の基盤をつくる。各級選挙で選対実務責任者として候補者を当選に導く。

石田まさひろ

MASAHIRO ISHIDA

参議院議員・自由民主党

2019年10月現在



誰か、気づいて!

趣味あれこれ

金魚

「らんちゅう」を中心に多数飼育。品評会に出す腕前。自宅屋上に水槽50個ほど。朝晩はひたすら水替えをする。「土佐錦」「出雲なんきん」「蝶尾」「鉄魚」「彩錦」「大阪らんちゅう」等希少種も飼育。錦鯉やメダカも卵から育てるほど。



神社

全国の神社を参拝。神社の場所、向き、祭事、他の神社との位置関係などまで調べることでその地域の人々の昔からの思いを考え、日本の古代史の真実を探求するのが楽しい。いつかは本を書きたいと思っている。

